SHARP

ドラム式電気洗濯乾燥機

家庭用

据付説明書

形名 ES-Z200（イー エス ゼット）
ES-A200（イー エス エイ）

設置される方へ

この据付説明書を必ずお読みになり、正しく設置してください。また、裏表紙に記載の付属品が同梱されていることをお確かめください。
設置後、不具合がないことを確かめたあと、洗濯機と下記「保存が必要な据付用付属品」をご使用になる方へお渡しください。

ご使用になる方へ

ご転居や配管清掃後などの再設置に備えて、下記「保存が必要な据付用付属品」を保存してください。

保存が必要な据付用付属品

- 据付説明書
- 水準器
- 輸送用固定ねじ
- 輸送用固定ねじ取りはずしスパナ
- 未使用の据付用付属品

（ページ）内の数字は、主な説明のあるページを示しています。

もくじ

		ページ
事前確認	移動と設置についてのお願い	表紙
	寸法図	裏表紙
	付属品	裏表紙
	据付場所	2
	別売品	2
	水栓タイプと蛇口の位置	3
	設置可能な防水パンの条件	4
排水ホース	接続前にお読みください	6
	設置方法A(排水口：本体外側)	8
	設置方法B(排水口：本体真下)	9
	設置方法C(排水口：本体真下)	10
水平確認	水平調整をする	11
給水ホース	給水ホースを取り付ける	12
	給水ホースのはずしかた	13
電源 アース線	必ずお守りください	13
据付チェック 試運転	運転前にもう一度チェックする	14
	試運転をする	15

移動と設置についてのお願い

移動するとき

輸送用固定ねじを付けたまま、2人以上で持ち運ぶ

【付けずに移動すると外槽が傷付く原因】

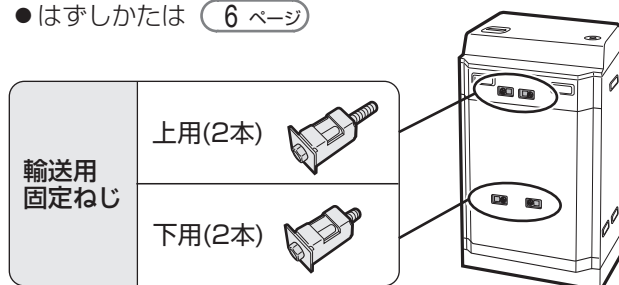
● 移動のさい、床の傷付きなどにご注意ください。

下にも「とって」があります

設置するとき

設置前に必ず、輸送用固定ねじをはずす

【はずさないと激しく振動して故障する原因】

● はずしかたは 6 ページ

事前確認 1

警告

浴室など湿気の多い所や風雨にさらされる場所に置かない。

【感電や漏電による火災や故障の原因】

据付場所

アース端子がない場合は

アース工事をおすすめします。
電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買いあげの販売店、または最寄りの電気工事店にご依頼ください。(工事の費用は販売店にご相談ください)

上方　開放する。棚を設けるときは、乾燥フィルターの掃除のために15cm以上あける。

後方　壁から1cm以上離す。

左方および右方　壁から1cm以上離す。
排水口側は壁から9cm以上、真下排水の場合は1cm以上離す。(ホースの引き回しによってはスペースが必要な場合もあります)

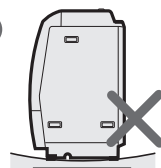
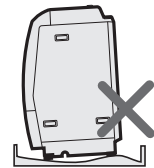
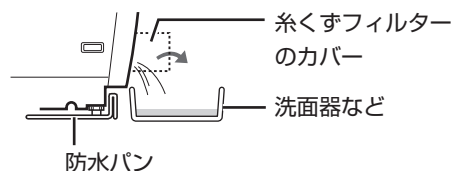
前方　開放する。

「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しております。
建築物の可燃物などからの離隔距離は、右表に掲げる値以上の距離が必要です。

消防法 基準適合 組込形

場　所	離隔距離(cm)
上　方	15
前　方	開　放
左/右/後方	1
下　方	0

- **次のような所には、置かない**
  - タイルなどのすべりやすい床、ベランダや弱い床、平らでない所、カーペットの上【振動や騒音が大きくなったり床を傷める原因】
  - ブロックやレンガ、角材の上など不安定な所【振動や騒音、本体が転倒してけがの原因】
  - 直射日光のあたる所【紫外線でプラスチックが傷み破損したり、変形や故障の原因】
  - 冬期に凍るおそれのある所(水抜きや解凍が必要)
- **防水パンに設置する場合、できるだけ前に寄せる**
  - 糸くずフィルターのお手入れをするときに水受けが置きやすい。
- **ラジオ、テレビなどは本体からできるだけ離す**【雑音の原因】

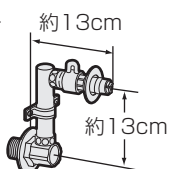
例

弱い床

凹凸のある防水パン

別売品

※下記の部品および希望小売価格は、2015年6月現在のもので変更する場合があります

延長用給水ホース

1m用	流通コード	210 360 0110	1,300円＋税
2m用	流通コード	210 360 0111	1,750円＋税
3m用	流通コード	210 360 0112	2,000円＋税
5m用	流通コード	210 360 0113	2,750円＋税

壁ピタ水栓 CB-L6

流通コード　210 217 0101
6,500円＋税

給水ホース

水栓つぎては付属していません。
オートストッパー付き水栓ジョイントとともにお求めください。

0.5m用	流通コード	210 360 0291	1,300円＋税
1 m用	流通コード	210 360 0187	1,800円＋税

分岐水栓

流通コード　211 425 0164
5,700円＋税

水栓タイプと蛇口の位置

適した蛇口

横水栓

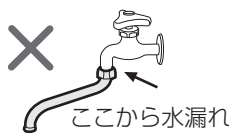
先端の傷に注意
【水漏れの原因】

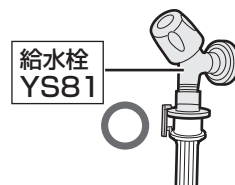
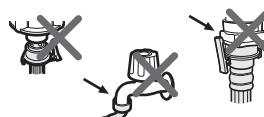
分岐水栓 (別売品)

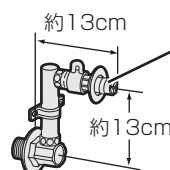
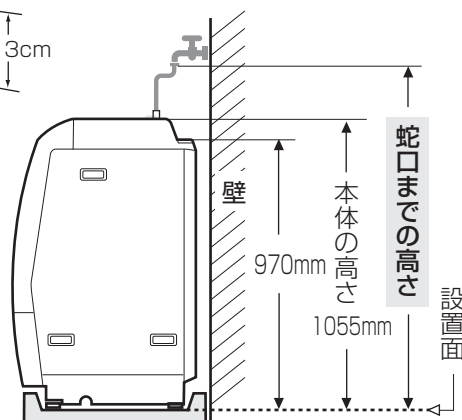
洗濯機専用として使えます。
(取り付けられない水栓タイプもあります)

適さない蛇口

オートストッパー付き水栓ジョイント(別売品)に付け替えてください。

自在水栓

万能ホーム水栓

径が合わない、ロックレバーがしっかり受けられないもの

蛇口の位置

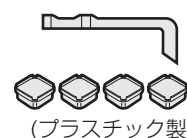
壁に沿わせて設置する場合、設置面から蛇口までの高さによっては、壁ピタ水栓(別売品)が必要になる場合があります。

設置面から蛇口までの高さ	壁ピタ水栓(別売品)
1200mm以上	不　要
980mm以上 1200mm未満	蛇口の種類によっては**必　要**
980mm未満	**必　要**(場合によっては設置不可)

オートストッパー付き水栓ジョイント

直形ノズル	L形ノズル	給水栓
YSP-2A	YSP-2L	YS81
2,500円＋税	3,000円＋税	5,800円＋税

延長用排水ホース(長さ1.3m)
流通コード　210 360 0575　2,000円＋税

排水Lつぎて
流通コード　210 247 0062　1,250円＋税

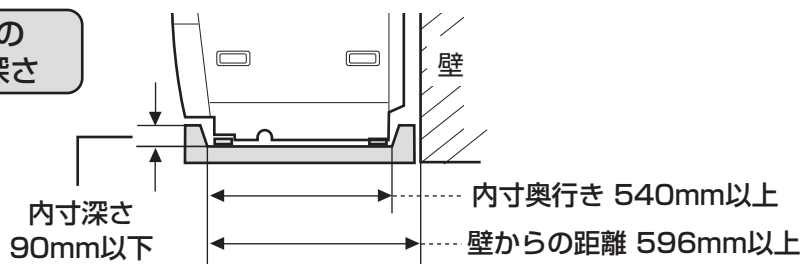
脚スペーサー (各2)
流通コード　210 413 0127
600円＋税

真下排水つぎてセット
(据付脚 高さ2.7cm 4個同梱)
ES-MH2　2,000円＋税

据付脚 (高さ2.7cm　4個)
流通コード　210 110 0603
1,600円＋税

事前確認 2

設置可能な防水パンの条件

設置するために、以下の防水パンの条件を確認してください。
床に直置きする場合も、以下の条件を参考に設置場所を確認してください。

防水パンの奥行きと深さ

防水パンの幅と設置方法

- 排水口の位置と防水パンの幅(内寸)により、設置方法(A～C)が決まります。
- 防水パン幅（内寸）が590mm未満の場合は設置できません。

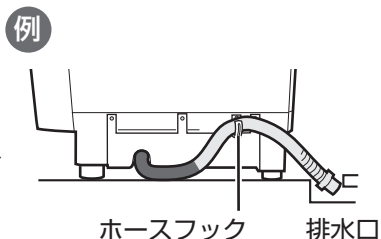
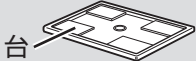
設置方法		設置方法 A 8ページ	設置方法 B 9ページ	設置方法 C 10ページ (設置方法 Bができないとき)
防水パン条件	① 排水口位置	本体の外側	本体の真下	
	② 幅(内寸)	650mm以上	650mm以上	590mm以上～650mm未満
別売品		不　要	必　要 （防水パンの形状によります。右ページ参照）	
設置イメージ図 排水ホース 付属ホース 点線は本体内部のホースを示しています		ホースフック 590mm 計650mm以上 60mm以上 排水口	ホースフック 排水口 590mm 計650mm以上 60mm以上	排水口 590mm以上～650mm未満

排水口からのにおいや運転中のポコポコ音などを防ぐために、必ず排水ホースを持ち上げてください

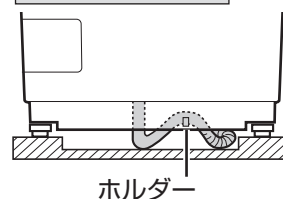
▶ 持ち上げた部分に水が溜まり、排水口からのにおいなどを防ぎます。

設置方法 A・B

排水口の位置に合わせて、本体の側面に付属のホースフックを取り付けて、排水ホースを掛けて持ち上げる

例

設置方法 C

底台内側のホルダーに排水ホースを押し込んで持ち上げる

正面から見た図

設置方法B・Cで必要な別売品

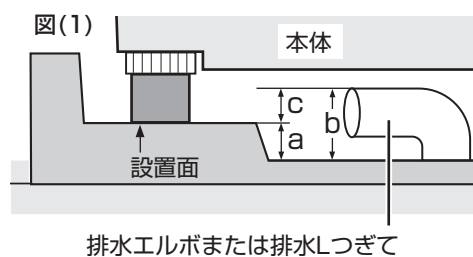
設置場所の防水パン形状により別売品が必要です。

設置場所の防水パン形状		必要な別売品 (3ページ)	
防水パンの台	排水エルボ	設置方法B	設置方法C
台なし	なし	真下排水つぎてセット(据付脚同梱)	真下排水つぎてセット(据付脚同梱)と脚スペーサー(※)
	あり	据付脚	据付脚と脚スペーサー(※)
台あり	なし	排水Lつぎて	排水Lつぎてと下記 条件(C) により脚スペーサー(※)または据付脚
	あり	下記 条件(B) により脚スペーサー(※)または据付脚	下記 条件(C) により脚スペーサー(※)または据付脚

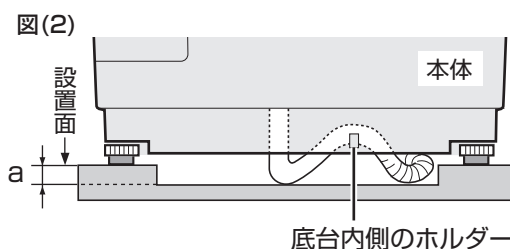
(※) 脚スペーサーは本体後方の固定脚に取り付けます。 (11ページ)

条件(B) **排水エルボが設置面より15mm以上高い場合は、排水エルボが本体底面に当たらないように本体の高さ調整が必要です。**

図(1)の「排水エルボの高さ(b)」から「防水パンの底面から設置面までの高さ(a)」を引いた「c寸法(c = b − a)」が15mm以上ある場合は、下表を参考に、別売の「脚スペーサー」または「据付脚」で調整してください。

c寸法 (c = b − a)	15mm未満	15mm以上 24mm未満	24mm以上 42mm未満	42mm以上 51mm未満
脚スペーサー (+9mm)	ー(不要)	○(必要)	ー(不要)	○(必要)
据付脚 (+27mm)	ー(不要)	ー(不要)	○(必要)	○(必要)

条件(C) **排水ホースを持ち上げて排水口からのにおいを防ぐために、防水パンの底面(または排水口)から設置面まで、ある程度の高さが必要です。**

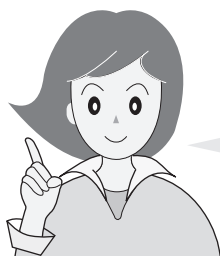
図(2)の「防水パンの底面から設置面までの高さ(a)」が81mm未満の場合は、下表を参考に別売の「脚スペーサー」または「据付脚」で調整してください。
(高さ(a)が81mm以上の場合は、排水できなくなるため設置できません)

a寸法	21mm未満	21mm以上 39mm未満	39mm以上 48mm未満	48mm以上 81mm未満
脚スペーサー (+9mm)	○(必要)	ー(不要)	○(必要)	ー(不要)
据付脚 (+27mm)	○(必要)	○(必要)	ー(不要)	ー(不要)

排水ホース 1

必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう(濡れた手で抜き差ししない)

【感電・けがの原因】

接続前にお読みください

輸送用固定ねじについて

設置前に必ず、輸送用固定ねじをはずしてください。
【はずさないと激しく振動して故障する原因】

- 取りはずした「輸送用固定ねじ」や「輸送用固定ねじ取りはずしスパナ」は、ご転居などで本体を運ぶさいに必要です。必ずご使用になる方へお渡しください。

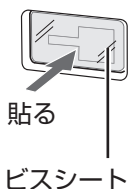
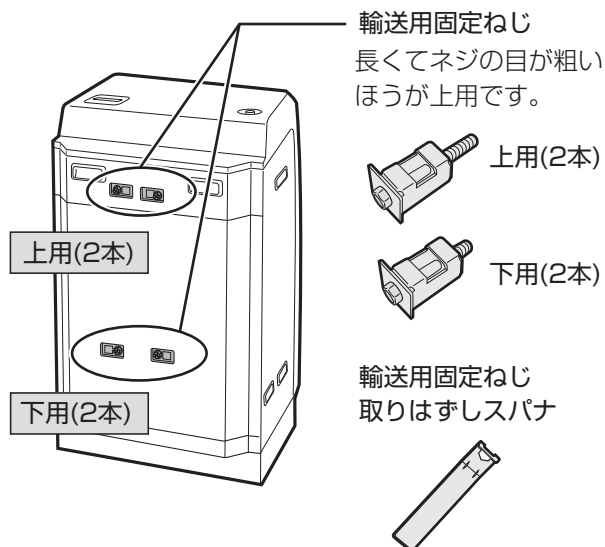
1 「輸送用固定ねじ取りはずしスパナ」で、輸送用固定ねじ(上用2本、下用2本)をはずす

2 「輸送用固定ねじ」をはずした穴(4カ所)に付属のビスシートを貼り付ける
(手や指が入ってけがをするのを防ぐため)

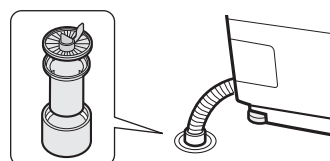
輸送用固定ねじ
長くてネジの目が粗いほうが上用です。

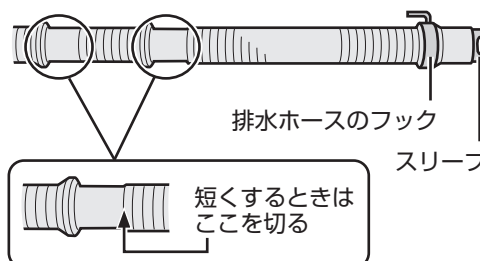
上用(2本)

下用(2本)

輸送用固定ねじ取りはずしスパナ

排水口と排水ホースについて

- **本体を据え付ける前に排水口を掃除する**
【排水が悪くなったり、水漏れや異臭の原因】

- 設置後も定期的に掃除する。

- **水が流れやすいように排水口に接続する**
【排水が悪いと、排水時間がかかる、運転が途中で止まる、糸くずフィルターをはずすときに多量の水が出る、洗剤ケースから水漏れする原因】
  - **排水ホースを本体や脚で敷き込まない。また、強く折り曲げない。**
  - **排水ホースが排水口から抜けないよう、しっかり接続する。**【接続不十分の場合、排水ホースが抜けて水漏れの原因】

- **排水ホースは**
  - **傷付けないように注意する。**
  【排水ホースが破れて水漏れの原因】
  - **強く引っ張らない。**【排水ホースの本体側の接続部が傷み、水漏れの原因】
  - **排水ホースのフックをはずして排水口に接続する。短くするときは、くびれた部分で切って、スリーブを差し替える。**

- 排水ホースのフックはご転居などで輸送のさいに必要です。必ず保存してください。
- 排水ホースを切ると、ご転居などのさいに排水ホースの交換が必要となる場合があります。交換についてはお買いあげの販売店にご相談ください。

以下の場合は排水ホースの処理が必要です

● **排水ホースの位置が高い**
(設置面から排水ホースまでの高さが15cm以上ある)

高さを15cm以下にする【高いと運転が止まる原因】

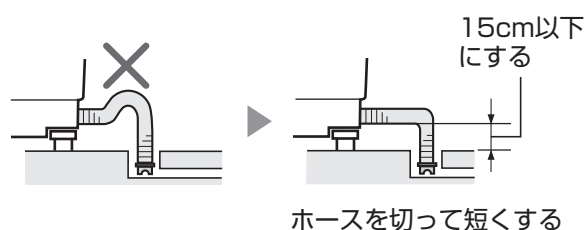
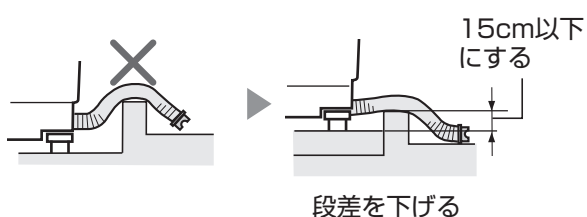
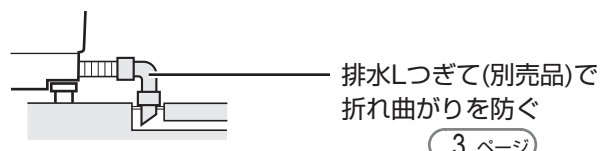
段差を下げる

ホースを切って短くする

● **排水ホースが折れ曲がる**

排水Lつぎて(別売品)で折れ曲がりを防ぐ 3 ページ

● **排水ホースが短い**

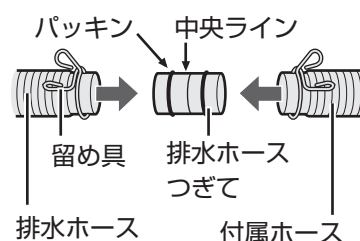
付属ホース(長さ0.5m)または別売の延長用排水ホース(長さ1.3m)を接続する

別売品は 3 ページ をご覧ください。

延長用の排水ホースは内径3cm以上、長さ1.5m以下のものをご使用ください。

付属ホースの接続のしかた

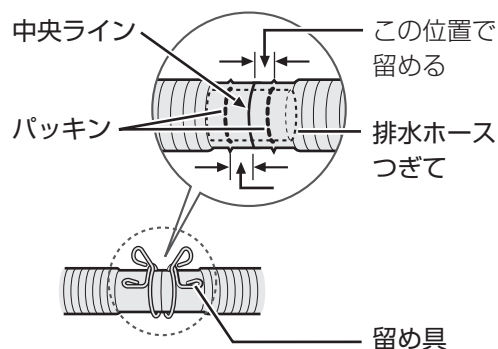
付属ホースは以下のときにご使用ください
- 排水口が本体の真下にあるとき
  (設置方法BまたはCのとき)
- 排水ホースを延長したいとき

1 **両方のホースに留め具を通してから、排水ホースつぎての中央ラインに当たるまでそれぞれ差し込む**

● 水や薄めた台所用中性洗剤を塗り、すべりをよくしてから差し込む。
(パッキンの位置がずれないようご注意ください)

2 **留め具で固定する**

● **排水ホースつぎての中央ラインとパッキンの間で固定してください。**
【水漏れの原因】

排水ホース 2

警告

必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう(濡れた手で抜き差ししない)

プラグを抜く

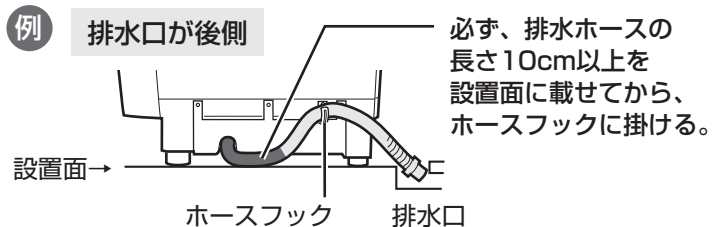
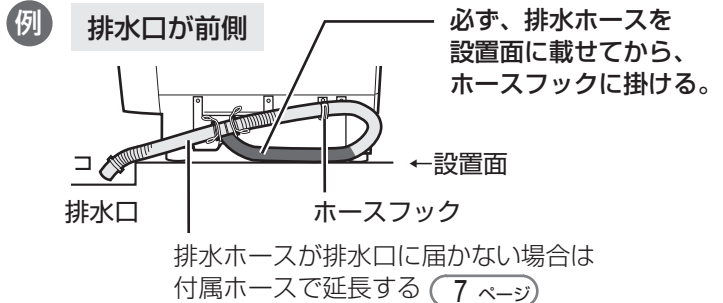
【感電・けがの原因】

設置方法A(排水口：本体外側)

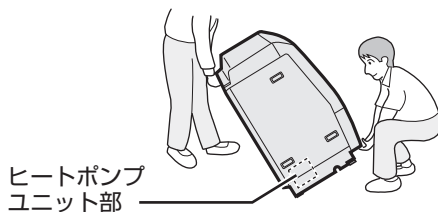
1. 輸送用固定ねじをはずす (6 ページ)
2. 排水ホースを取り出す (下記)
3. 本体を設置する
4. 排水ホースを排水口に接続する
5. ホースフックを本体の側面に取り付ける (下記)
6. 排水ホースの蛇腹部分をホースフックに掛ける (下記/右図)

例 排水口が前側

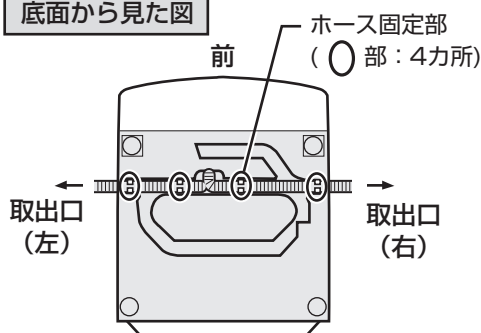
排水ホースが排水口に届かない場合は付属ホースで延長する (7 ページ)

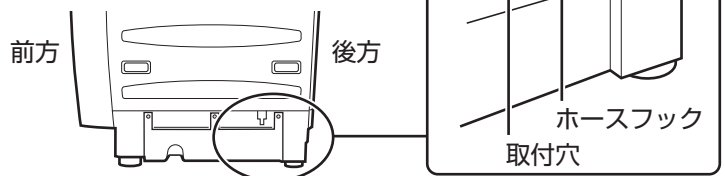
例 排水口が後側

排水ホースの取り出しかた

① 本体を傾ける

- 大きく傾けたり、寝かさないでください。ヒートポンプユニット部から工場出荷時の残水が少量漏れる場合があります。

② 排水ホースを右または左側の取出口から取り出す

- 排水ホースを傷付けないように注意しながら、ホース固定部の奥まできっちりはめる。

底面から見た図

ホースフックの取り付けと排水ホースの掛けかた

① 排水口の位置に合わせてホースフックを本体の右または左側の取付穴に掛ける

② 排水ホースの蛇腹部分をホースフックに掛ける

- 掛けたあと、もう一度ホースフックを取付穴に押し込む。(排水ホースの弾性でホースフックが浮くことがあるため)

- 排水ホースの蛇腹部分をホースフックに掛けてください。以下の部分は掛けないでください。
【はずれて水漏れする原因】

• 排水ホースのくびれた部分 ✕

• 付属ホース ✕

• 排水ホースと付属ホースの接続部分 ✕

設置方法B(排水口：本体真下)

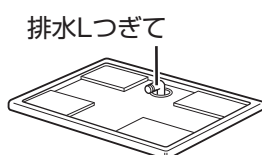
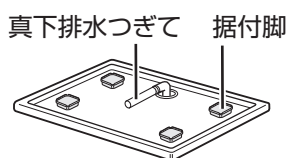
1

① **輸送用固定ねじをはずす** (6 ページ)

② **「必要な別売品** (5 ページ) **」を準備する**

● 使いかたは各別売品の取扱説明書をご覧ください。

脚スペーサーは本体後方の固定脚に取り付ける

排水Lつぎて・真下排水つぎて・据付脚は防水パンにセットする

● 真下排水つぎてが長い場合は、つぎてのくびれた部分を切って短くしてください。

2

排水ホースを本体から取り出す (左ページ)

3

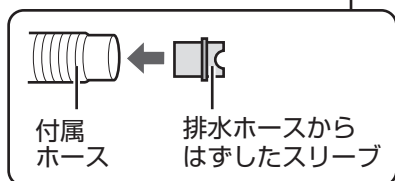
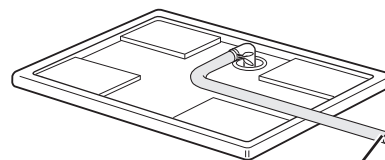
付属ホースの排水口側に、排水ホースからはずしたスリーブを取り付ける

(付属ホースのどちら側にも取付可能です)

排水ホース接続側　排水口側

長い場合はくびれた部分で切る

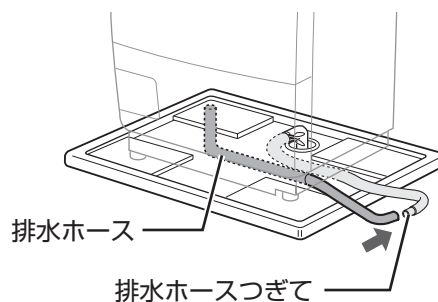
付属ホース　排水ホースからはずしたスリーブ

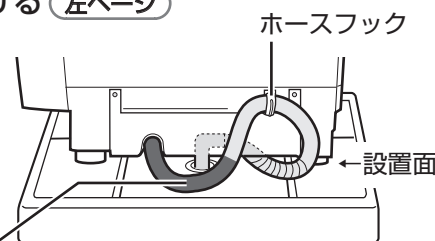
4

付属ホースを排水エルボ(または真下排水・排水Lつぎて)に取り付ける

付属ホースの先端をホースフック取付側に出す
(上図は右側に取り付けた場合)

5

① **本体を防水パンに設置する**

② **付属の排水ホースつぎてで、排水ホースと付属ホースを接続する** (7 ページ)

6

① **ホースフックを本体の側面に取り付ける** (左ページ)

② **排水ホースを本体の下に押し込みながら、蛇腹部分をホースフックに掛ける** (左ページ)

必ず、排水ホースの長さ10cm以上を設置面に載せてから、ホースフックに掛ける。

● **押し込む前に排水ホースの折れ曲がりや付属ホースの留め具がずれてないことを確認する**
【排水できずにエラーを表示する原因】

排水ホース 3

⚠ 警告

必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう(濡れた手で抜き差ししない)

【感電・けがの原因】

設置方法C(排水口：本体真下)

1

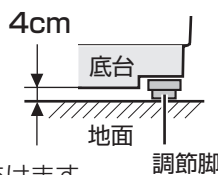
① 輸送用固定ねじをはずす (6 ページ)

② 「必要な別売品 (5 ページ) 」を準備する

- 別売品(真下排水つぎて･排水Lつぎて･据付脚･脚スペーサー)の準備のしかたは (9 ページ) の「設置方法B(排水口：本体真下)」の手順1の②をご覧ください。

2

調節脚(前2カ所)で地面と底台の間を約4cmあける (右ページ)

- 排水ホースを本体の前側から取り出すためにあけます。

3

① 本体を傾ける

- 大きく傾けたり寝かさないでください。ヒートポンプユニット部から工場出荷時の残水が少量漏れる場合があります。

② 排水ホースをホース固定部からはずす

③ 排水ホースの先端を本体の前側に取り出す

底面から見た図

4

付属ホースの排水口側に、排水ホースからはずしたスリーブを取り付ける

(付属ホースのどちら側にも取付可能です)

5

付属ホースを排水エルボ(または真下排水つぎて・排水Lつぎて)に取り付ける

付属ホースの先端を前側に出す

6

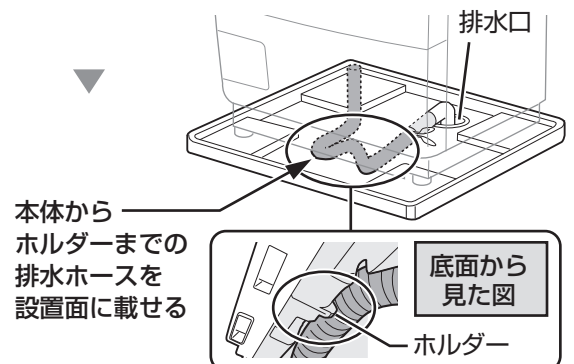
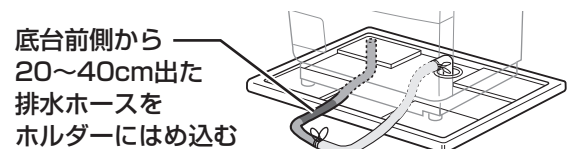
① 本体を防水パンに設置する。

② 付属の排水ホースつぎてで、排水ホースと付属ホースを接続する (7 ページ)

排水ホース

排水ホースつぎて

7

排水ホースを本体の下に押し込みながら、蛇腹部分を底台内側のホルダーにはめ込む

- 本体の下に押し込む前に排水ホースの折れ曲がりや付属ホースの留め具がずれてないことを確認する。
【排水できずにエラーを表示する原因】
- 排水ホースの蛇腹部分をホルダーにはめてください。以下の部分は、はめないでください。【はずれて水漏れする原因】
  - 排水ホースのくびれた部分 ✕
  - 付属ホース ✕
  - 排水ホースと付属ホースの接続部分 ✕

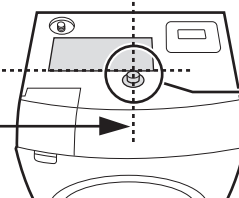
8

調節脚(前２カ所)で本体の水平を調節する

水平確認

がたつきをなくして、
水平に設置してください。
【がたつきや傾きは大きな
振動や運転途中停止の原因】

水平調整をする

1 水準器を図の位置に置いて水平を確認する

気泡の位置と調節脚(前2カ所)の調整のしかた

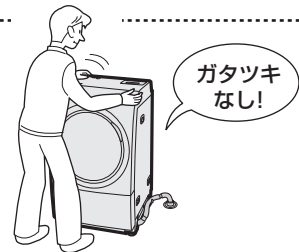
前が高い ▶ 左右の脚を低くする	左が高い ▶ 右脚を高くするか、左脚を低くする
うしろが高い ▶ 左右の脚を高くする	右が高い ▶ 右脚を低くするか、左脚を高くする

2 右の①～③の順で調節脚(前2カ所)の高さを調節する

① 調節脚用固定ねじをゆるめる
③ 調節脚用固定ねじを締め付ける
調節脚が低くなる
調節脚が高くなる
② 調節脚の高さを調節する

調節脚固定用ねじは確実に締め付けてください。
【締め付けが悪いと振動の原因】

3 本体上部の対角を押さえながら揺り動かし、がたつかないことを確認する

がたつく場合は再度調節脚で調節してから、水準器で確認する。

調節脚だけで水平に調節できない場合や設置方法B・Cで脚スペーサーが必要な場合は、本体後方の固定脚(左右２カ所)に脚スペーサー(別売品)を取り付けて調節してください。

固定脚
(本体後方2カ所)
脚スペーサー
接着テープで貼り付ける

9mmにする場合は、高さ3mmの方を下にして重ねる。(逆にするとすき間ができ、変形や破損の原因)

ホルダーの位置

本体前側の持ち手(右側)付近から底台の内側までたどるとホルダーがあります。

正面から見た図

本体前側の持ち手
(右側)

底面から見た図

給水ホース

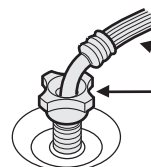
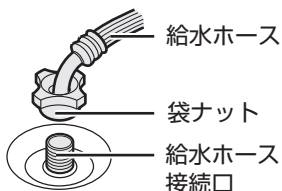
必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう(濡れた手で抜き差ししない)

【感電・けがの原因】

給水ホースを取り付ける

1

本体に給水ホースをつなぐ

袋ナットを給水ホース接続口にまっすぐあてがい、強く締め付ける。

ホースと袋ナットを一緒に持って、90°程度増し締めする。

2

蛇口に水栓つぎてを取り付ける

● 別売のオートストッパー付き水栓ジョイントや分岐水栓をお使いの場合は、取り付け不要です。

①ねじを緩めて蛇口に当てる。

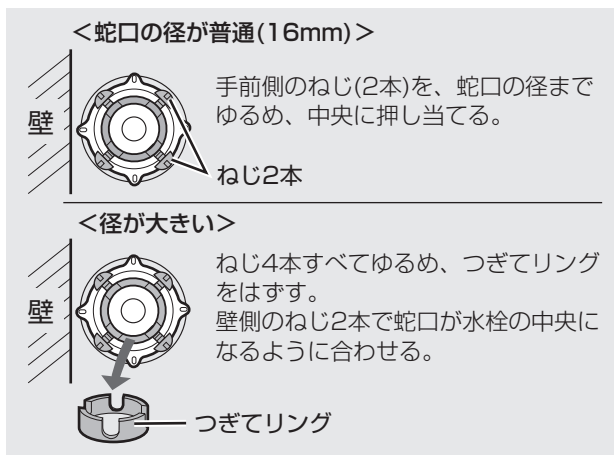
<蛇口の径が普通(16mm)>

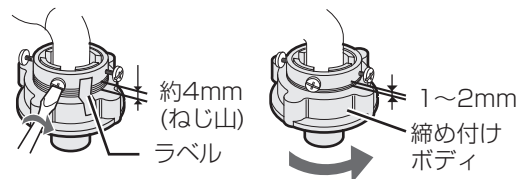
手前側のねじ(2本)を、蛇口の径までゆるめ、中央に押し当てる。

ねじ2本

<径が大きい>

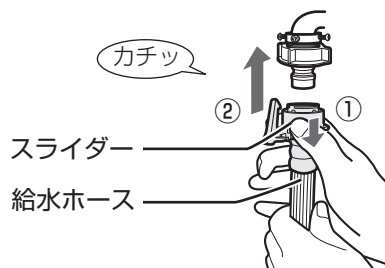
ねじ4本すべてゆるめ、つぎてリングをはずす。
壁側のねじ2本で蛇口が水栓の中央になるように合わせる。

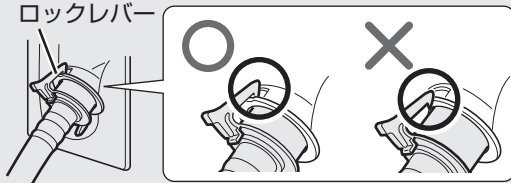
つぎてリング

② まっすぐに押し当てながら、手前のねじを均等にしっかり締める。

③ラベルをはがし、締め付けボディを、ねじ山の見える部分が1～2mmになるまで手で強く締める。【締め付けないと水漏れの原因】

● 取り付け直すときは、ねじ山が4mm程度見える状態まで戻してから、蛇口に取り付けて締め直してください。

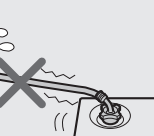
3

水栓つぎてに給水ホースをつなぐ

① スライダーを引き下げながら
② 水栓つぎてに音がするまで差し込み、スライダーをはなす。

● 水栓つぎてと給水ホースがすでに付いている場合でも、必ず新しいもの(付属品または別売品)に取り替えてください。

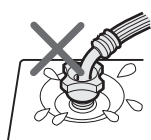
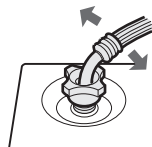
● 作りつけの水栓などの場合もロックレバーを確実に掛けます。特に受ける面積が狭いものにご注意ください。
【水圧ではずれ、水浸しの原因】

● 水栓つぎては正しく取り付けます。

ねじや締め付けボディのゆるみ

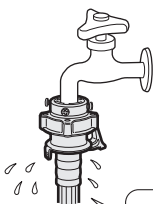
● ホースが短い場合、別売の延長用給水ホースで延長してください。【振動などでホースや水栓つぎてがはずれ、水浸しの原因】

電源・アース線

取り付け後　取り付け具合を確認・点検

本体側

給水ホース接続部のぐらつき・ゆるみ、また、ホースの折れ曲がりがないか確かめる。
【水圧で水が飛び散る原因】

いったんはずして付け直す

ホースの根元を持って左右に動かし、締め付けを確認。

蛇口側

- **しっかり止まったかどうか、ホースを引っ張り確認。**
- **蛇口を開き、水漏れしないか確認。**
- 長期のご使用でねじがゆるむと、水浸しなど思わぬ被害を招くことがあります。
  定期的に点検してください。

必ずお守りください

⚠ 警告　火災や感電、けがを防ぐために

アースを確実に取り付ける
【故障や漏電のときに感電する原因】
アース線接続

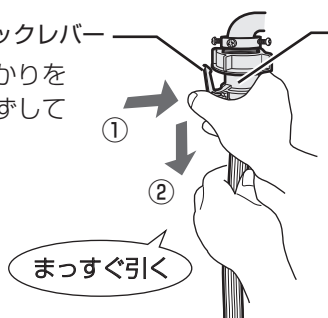
交流100V、定格15A以上のゆるみがないコンセントを単独で使う
【電源や定格が異なったり他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因】

電源プラグは濡れた手で抜き差ししない
【感電やけがの原因】

給水ホースのはずしかた

はずすときに水が飛び散るため、まずホース内の水を抜く

1
① **蛇口を閉じてから電源を入れる**
② **(洗う) で「槽洗浄」コースを選び、(スタート) を押す**
約15秒運転した後、電源を切る

2
給水ホースをはずす

- ホース内に水が残っているので、容器などで受けてください。

給水ホース／電源・アース線

据付チェック

運転前にもう一度チェックする

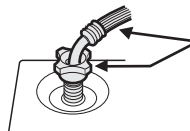
給水ホース・水栓つぎて

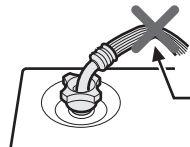
● 付属の給水ホースと水栓つぎてに取り替えましたか？

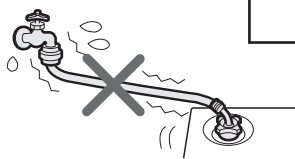
● 次の水栓は使用できません
【給水ホースが外れて水漏れする原因】
別売の**オートストッパー付き水栓ジョイント**に取り替える。

● 緩み、ぐらつき、傾きがありませんか？

水栓つぎて

● 強く締まっていますか？

ホースと袋ナットを一緒に持って、90°程度増し締めする。

● ねじれや折れ曲がりはありませんか？

破断することがあります。

● 給水ホースの接続に余裕がありますか？
短い場合は、別売の延長用給水ホースで延長する。

● 蛇口を開けて水が漏れませんか？

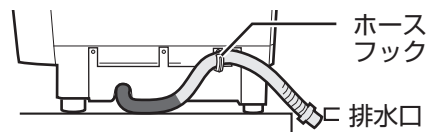
チェック

排水ホース

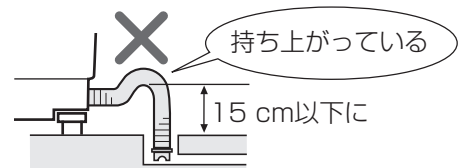
● 排水口が本体の真下になる場合は、防水パンの形状により別売品が必要です。

4,5 ページ

● ホースフックに掛けていますか？

チェック

(ホースフックの取り付けができない場合)
底台内側のホルダーにはめ込んでいますか？ 10 ページ

【排水口からのにおいや運転中のポコポコ音の原因】

● 設置面から15cm以上、高く持ち上がっていませんか？
【排水に時間がかかり、運転が止まったり給水が止まらなくなる原因】

●折れ曲がっていませんか？
【排水できない原因】

● 先が水に浸かっていませんか？

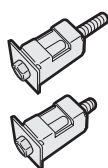
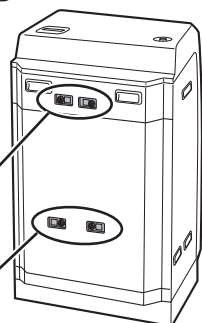
水が流れない

● 排水口にごみがたまっていませんか？
【排水不良・水漏れ・悪臭の原因】

据え付けに関する
お問い合わせは、
お買いあげの販売店、
または設置された
業者にご連絡ください。

試運転

輸送用固定ねじ

- 背面の輸送用固定ねじ（上用2本、下用2本）をはずして、お客様にお渡ししましたか？

上用(2本)
下用(2本)

チェック

本体

- 本体の対角を押さえてガタつきませんか？
- 水準器が水平を示していますか？
- 調節脚の調節後、調節脚固定用ねじで確実に締め付けましたか?

【振動が大きくなり、脱水中に止まる原因】

チェック

電源・アース線

- 単独、15A以上のコンセントですか？
- コンセントの差し込みが緩くありませんか？
- アース線を取り付けましたか?

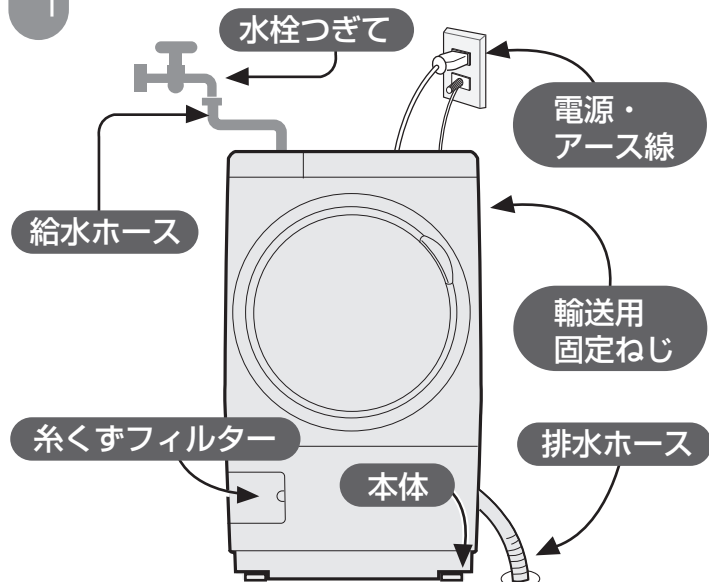
チェック

糸くずフィルター

- 緩み・水漏れがありませんか？

チェック

試運転をする

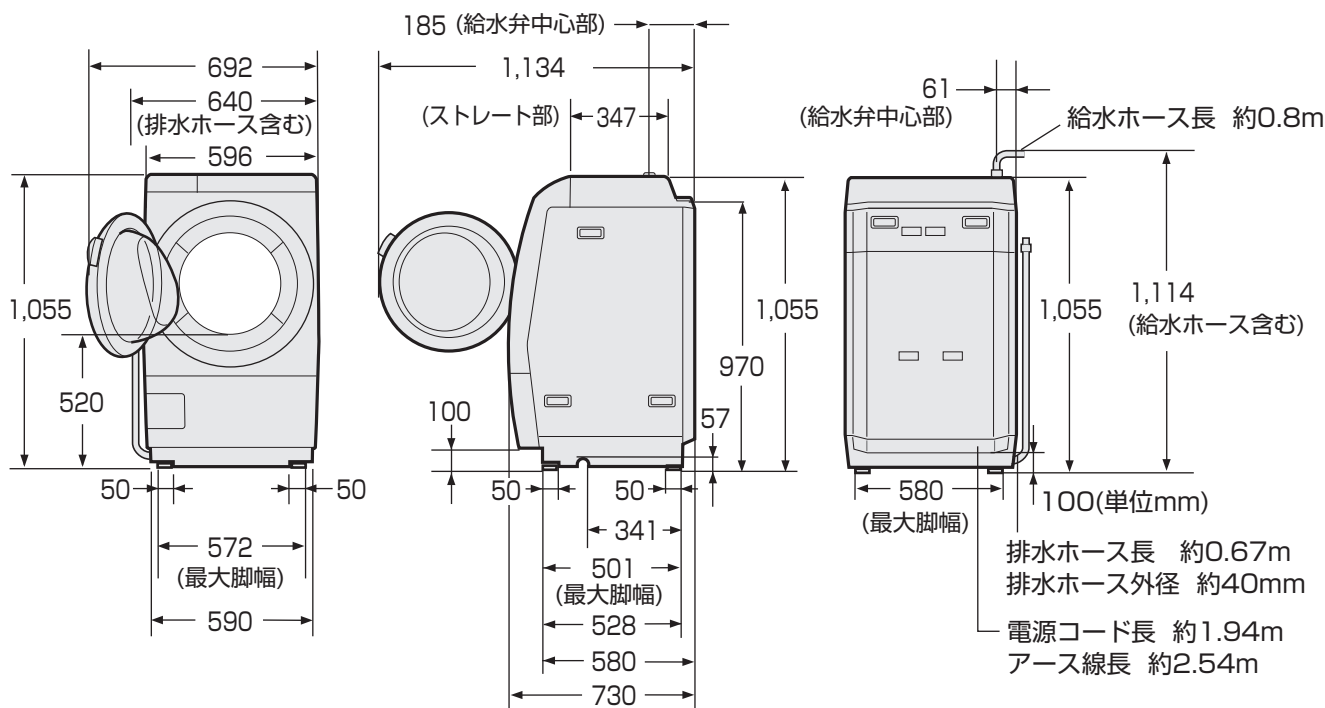
水漏れ（とくに給水ホース接続部）・異常な振動・騒音がないことをご確認ください。

操作のしかた

① ドラムに何も入れずに電源を入れる
② （洗う）を押す
③ （洗い）を押して「5分」に設定する
④ （脱水）を押して「3分」に設定する
⑤ （スタート）を押す

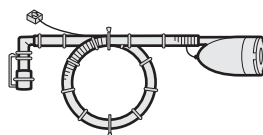
- 「E○○」・「U○○」・「C○○」を表示した場合は、取扱説明書「エラー表示・お知らせ表示」をご覧ください。
  原因を取り除いたあと、再度試運転をしてください。
- 脱水時、高速運転になるまでの間に一時的に振動が大きくなることがありますが、異常ではありません。
- 表示部が「8888」となる場合（店頭用デモ表示の場合）は、設定の初期化をおこなってから、再度試運転をしてください。
  初期化のしかたは取扱説明書「設定を変更する」をご覧ください。

寸法図・付属品

寸法図

図は左開きタイプです。右開きタイプはドアが開く方向とドアハンドルの位置が反対になります

付属品

洗濯キャップ(1個)
(裏表の区別はありません)

ふろ水ポンプ(1組)
長さ4m、ホース内径15mm

ふろ水ホース掛け
(1個)

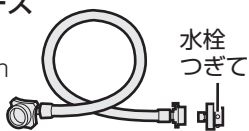
● ES-A200には、ふろ水ポンプ・ふろ水ホース掛けは付属していません。

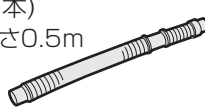
印刷物付属品(各1部)
● 取扱説明書※ ● ご使用ガイド※ ● 保証書

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

据付用付属品

●転居時の輸送や据え付けのときに必要です。未使用の部品も必ず保管してください。

給水ホース
(1組)
長さ0.8m

ホースフック
(1個)

付属ホース
(1本)
長さ0.5m

排水ホースつぎてセット
• つぎて(1個)
• 留め具(2本)
付属ホースを接続するときに使います。

水準器
(1個)

輸送用固定ねじ
(上用2本) (下用2本)

輸送用固定ねじ取りはずしスパナ
(1個)

ビスシート
(2枚入×2組)

据付説明書※
(1部)

※印刷物付属品の注釈を参照ください。

シャープ株式会社
本　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA820QBRZ 15F－ CN ③